



## 極寒の中でのスキー移動教室

校長 中山 徹

練馬区では全ての区立中学校で、2年生全員を対象として、毎年1月～3月にスキー移動教室を実施しています。

今年度、本校はベルデ軽井沢を宿舎として、1月14～17日に実施しました。昨年度は大雪で高速道路が閉鎖となり、初日に出発できず、一日短い2泊3日のスキー移動教室となりましたが、今年度は予定通り3泊4日で行うことができました。



移動教室中、「数年に一度の寒波」が日本列島に流れ込み、軽井沢の最低気温はマイナス10度ほどになりました。粉雪舞う、厳しい寒さの中でしたが、生徒たちは元気にスキー実習に取り組み、また宿舎で充実した時間を過ごすことができました。

今回、初めてスキーを経験するという生徒にとって、初日、そして2日目の基礎練習は、やはり「つらい」内容であったと思います。でも、インストラクターの粘り強い、温かな指導を受け、徐々に技術を身に付け、3日目には約2キロの林間コースを滑り降りてこられるようにまできました。スキーの楽しさを実感できたことと思います。

スキー経験のあった生徒たちは、より安全に、そして美しく滑る技術を身に付けることができました。仲間と隊列を組んで滑降する楽しさも経験できました。大きな自信につながったと思います。

宿舎では、生徒たちに「集団生活を意識した行動」が多く見られました。

まず、「時間を守る」ということを、特に意識して行動できていたと思います。係活動にも前向きに取り組み、ルール・マナーを守り、周囲のことを考えながら、爽やかに過ごしていました。「さすが豊玉二中の生徒たち」と思いました。

3日目の夜の「レクリエーション大会」では、班ごとにパフォーマンスや芸を披露してくれたのですが「爆笑」の連続でした。生徒たちのユニークな発想に驚くとともに、パワーに元気づけられました。

最終日、ベルデ軽井沢のスタッフの方より、

「豊玉二中の生徒たちは、挨拶がきちんとできている。相手の顔を見て、しっかりとお礼を言葉を述べるができる。食事も、出された物をたくさん食べてくれた。そして、何よりも、話をしっかりと聴く態度が身についている。これからもそのような良い点を大切にしていってほしい。」

とお褒めの言葉をいただきました。とても嬉しく感じました。

今回のスキー移動教室は「学年全体で取り組んだ初めての宿泊行事」でした。この成果を、是非来年度の修学旅行に活かしていってほしいと思います。